

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 企業の概要

企業・団体名	株式会社ダッドウェイ	本社所在地	神奈川県
業種	卸売業、小売業	総従業員数	305名
事業概要	ベビー用品、玩具、スポーツ用品、アウトドア用品、ペット用品等の企画、開発ならびに輸入、製造、販売、コンピュータシステム、ソフトウェアの研究開発とその販売、イベントの企画、運営、ロジスティクス業務並びに輸出入代理業、不動産の賃貸管理業、コンサルティング業、アフタースクール、学習塾、レッスン教室の経営		

## テレワーク実施概要

雇用上の規定	テレワーク勤務規程
テレワーク担当部署	人事部
テレワーク対象者	直営店舗/アフタースクールスタッフ以外の全社員
実施者数	160名
平均実施日数	月8回以上12回未満程度(概ね週2~3回)

## テレワークの導入・拡大の経緯

- 2020年7月～ テレワークトライアル運用開始
- 2021年4月より働き方改革として導入を検討していたが、コロナ感染拡大の為、在宅勤務をトライアル運用として開始。
- 2020年10月～テレワーク制度の導入トライアル期間中に、制度設計を実行し「新しい働き方」全社指針の打ち出し、テレワーク規程作成、就業規則更新、時差出勤制度の導入を開始
- 2020年12月 本社オフィスフロア縮小 出勤率30%を目指し、4フロア借りていたオフィスを3フロアへ縮小

## テレワークの概要・特徴

- 全社員(業務内容に応じて判断)がテレワーク可能としている。
- テレワークを推進する目的として以下の全社指針を掲げた。
  - ・新しい生活様式における「やりがいのある仕事」と「充実した私生活」が調和できることを目指して「安心して健康に働ける多様な職場づくり」を進めていく。
    1. 出勤時以上の「コミュニケーション」と「効果」を出そう
    2. 私生活を充実させていこう
    3. ウイルス予防・災害対策を徹底しよう

### 【在宅勤務と時差出勤制度の導入内容】

- 在宅勤務時でも時差出勤を利用することが可能。
- 30分単位で時差出勤ができる。
- 日によって業務の都合などに応じて出勤時間を変えられる。
- 出勤目安は週2日程度を目安としている。(本社平均で出勤人数が70%削減となることを目標にしている)
- 会社基準の出勤3割以下の社員には、月額3,000円を支給。

## テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- 癌などの病気治療や介護、育児と仕事の両立がしやすくなった。
- 通勤時間が1時間以上ある社員のワークライフバランスが向上し仕事に対する意欲が高まっている。
- 家庭都合で遠方へ引っ越さなくてはならなくなった優秀な従業員の雇用を継続することができた。
- 1日の平均出勤人数を40%削減できたことで、オフィスをワンフロア解約し固定費の削減につながった。